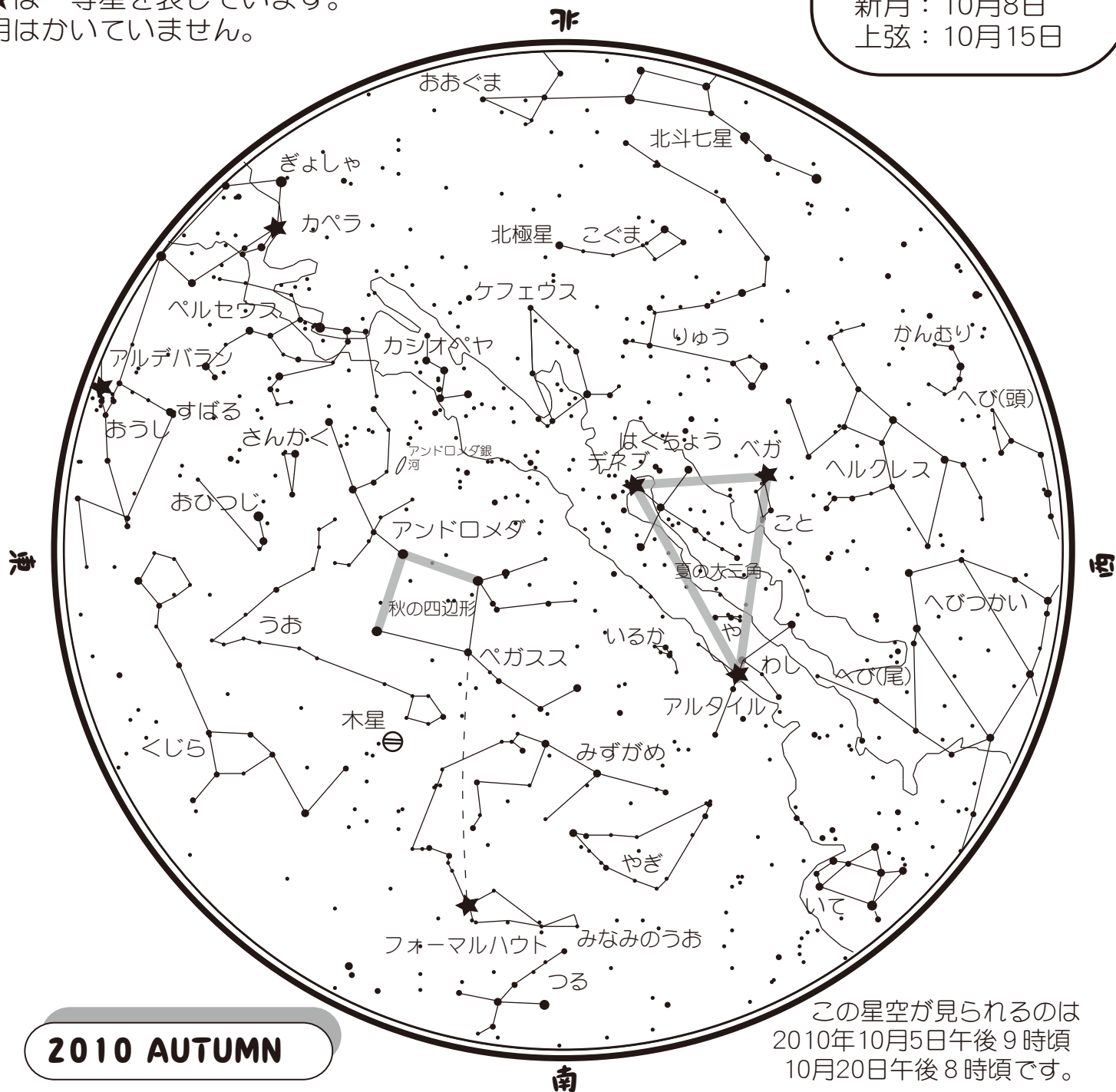


★ 姫路で見る10月前半の星空 ★

図の中心が頭の真上(天頂)、まわりの円が地平線です。
この星図を見るときには見ている方向の方位を下にしてください。
★は一等星を表しています。
月はかいていません。

下弦：10月1日
新月：10月8日
上弦：10月15日



2010 AUTUMN

この星空が見られるのは
2010年10月5日午後9時頃
10月20日午後8時頃です。

秋の星座の案内板は、ペガサス座の胴体に当たる「秋の四辺形」です。四辺形の西の辺を南に向かってのばしたところには、秋の星空でただ一つの一等星フォーマルハウトが輝いています。ほかにも秋の四辺形を目印に、みずがめ座やうお座を探してみましょう。うお座の近くにひときわ明るくみえる木星も、目印の一つになります。

ペガサス座のおへそに当たる星は、実はアンドロメダ姫の頭の星です。姫の近くにはエチオピア王家のカシオペヤ王妃やケフェウス王、そして物語の中で姫をお化けくじらから救うペルセウス王子の姿も見られます。

涼しい秋は、のんびりと星座探しをするのによい季節です。はくちょう座のデネブ、こと座のベガ、わし座のアルタイルを結んでできる「夏の大三角」はクリスマスのころまで見ることができます。冬の星座の星のすばるやカペラなども見えていますので、少し夜ふかしをして夏・秋・冬の星巡りをするのもいいでしょう。